

I2 Heard and McDonald Islands ハード島とマクドナルド諸島

大半が氷と雪で覆われているハード島には亜南極圏で唯一の活火山があり、また外来種の動植物が全く存在せず、地球上の原始的な生態系の中でも地質学、生物学的にも希有な存在といえる。オーストラリア政府は、環境保全のため研究者ですら訪問人数を制限し、また島周辺の漁業や鉱物資源の採取も禁止している。

- 登録年：1997年 ■登録基準：8、9
- 場所：WA州パースの西南約4,100km、南極大陸の北約1,700kmに浮かぶ島々



©DSEWPaC (UNESCO World Heritage Centre)



©Mary Bomford (UNESCO World Heritage Centre)

I3 Macquarie Island マッコリー島

タスマニア島と南極大陸のほぼ中間に位置し、長さ約34km、幅約5kmのインド・オーストラリアプレートと太平洋プレートの衝突によって生まれた小島。地球上層部のマントル部分がほぼそのままの形で残っており、世界中の地質学者から大きな関心が寄せられている。荒れ果てた風景に数多くのペンギンやゾウアザラシなどが生息。

- 登録年：1997年 ■登録基準：7、8
- 場所：タスマニア島の南東約1,500km、南極大陸の北約1,300km

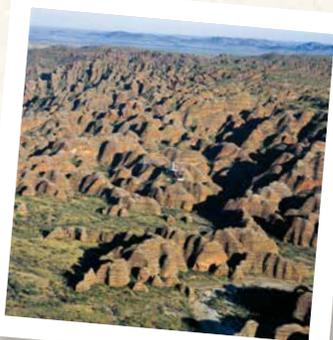
I4 Greater Blue Mountains Area グレーター・ブルー・マウンテンズ地域

切り立った断崖絶壁と大森林に覆われたこのエリアには世界の13%、約90種のユーカリが生息している。“ブルー・マウンテンズ”の名は、ユーカリの大森林から発生する霧状の油分が太陽に輝いて青い霞を作ることから付けられた。森林には渓谷や滝、洞窟などもあり、ここだけにしか生息しない植物を見ることができる。

- 登録年：2000年 ■登録基準：4、5
- 場所：NSW州東部、シドニーの西約100km



©Peter Shadie (UNESCO World Heritage Centre)



Aerial view of the Bungle Bungle Range, located in Purnululu National Park
©Tourism Western Australia (Tourism Western Australia Library)

I5 Purnululu National Park パーヌルル国立公園

WA州最北部に位置し、その昔アボリジニの人々以外、その存在を知らなかったという秘境の地。広範囲に渡り、カルスト砂岩が広がっており、それらは約2,000万年以上かけて浸食され、現在のようないろんな珍しい光景となった。中でも黒とオレンジの帯模様が交互に見られる蜂の巣状の塔や円錐形の奇岩から作り出された自然の造形美は圧巻。

- 登録年：2003年 ■登録基準：7、8
- 場所：WA州北部、カナララの南約300km